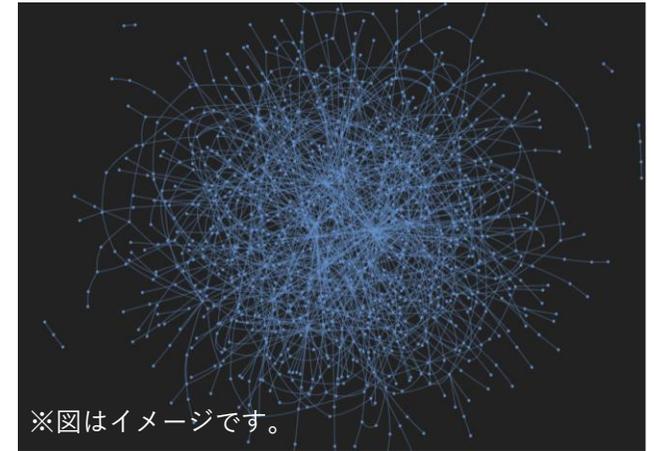


希望する連携形態：共同研究契約、技術検討のための契約 など

簡単なアンケート結果から交流ネットワークの解析が可能な事業効果の評価に応用できる解析システム

背景

近年、Well-beingが注目される中、実社会における社会的つながりを改善する事業が、企業や自治体の中で行われているが、事業を進める上で効果の検証方法に課題があった。本技術は、このような社会的つながりを改善する事業における効果の検証・評価にも利用できる。

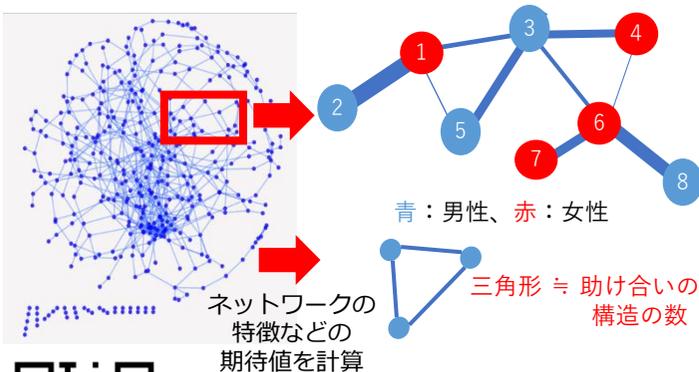


Overview

技術の内容

交流関係中の個人の性質や役割の評価が可能な解析システム

簡単なアンケート結果を独自の解析システムで処理することで、以下ネットワークをランダムに生成し、個人の特徴やネットワーク中の状況・役割の関係を確率や特徴などの期待値として算出する



Benefit

技術の利点

匿名化した簡単なアンケート結果のみで評価が可能

個人を特定せずに、個人ごとのネットワーク中の状況(※)等の関係を解析可能
 ※個人の人を繋ぐ役割の強さ、ネットワーク全体の中での重要な人物像 等

	本解析システム	従来技術① アンケート	従来技術② 端末使用
特殊な端末	○ 不要	○ 不要	× 必要
詳細なデータ (相手先の情報、個人情報等)	○ 不要	× 必要	× 必要
大人数のコミュニティでの活用	○ 可能	△ 難しい	△ 難しい

Practical use

産業への応用

取組み評価や効果検証等に幅広く応用可能

- 社会的つながりを改善する事業における効果の検証
- 例) 保険会社
個人の特徴からどのような習慣やイベントへの参加があると、社会的つながりや身体的・健康的な健康につながるのかなどを提案可能など

